

立川志の輔 独演会



2020年5月11日[月] 18:30開演 [18:00開場]

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 主ホール

 PLAT
穂の国とよはし芸術劇場

新緑のさわやかな五月に
お越しただく事になら
柿落し公演から毎年お返しして、
今年でなんと縁起のいい八回目！。

劇空間を見事にとらえ、
切れのいい「喋り」で古典落語を
現代と呼吸する「斬」へと
昇華し続けをる「志の輔らくご」を、
堪能してくださいませ
5月の夕方、一回限りの開催です
皆様のお越しを
お待ちしております!!!

立川志の輔 プロフィール

[たてかわしのすけ] 1954年、高山県射水市(旧新湊市)出身。'76年、明治大学経営学部卒業後、劇団所属、広告代理店勤務を経て、'83年、立川談志門下入門。90年、立川流真打ち昇進。落語家として様々な会場で行う独演会スタイルを確立。落語会は北海道から沖縄まで全国各地のほか、定期的に海外公演も行っている。主な拠点となる東京では、新春1か月、渋谷・パルコ劇場公演(2017年より建替えの為休演中)、夏にはライブの拠点である下北沢の本多劇場公演、秋には赤坂ACTシアター公演、など「志の輔らくご」を毎年続けている。独自の視点で創り上げる新作落語を数多く生み出し、文楽や狂言といった別ジャンルと落語のコラボレーションをするなど、その内容は多くの共感を呼び、「歓喜の歌」は映画化もされ

ている。落語家生活30周年を記念して、パルコ劇場での内容をまとめた志の輔らくご in PARCO 2006-2012 [DVD BOX] を発売した。そうした落語家としての活動の傍ら、テレビでは、1995年からNHK長寿番組「ガッテン!(旧ためしてガッテン)」の司会者や、ラジオでは、文化放送「志の輔ラジオ 落語DEデート」にて落語初心者である女性ゲストを迎え、名人の古典落語を通じて「古典」を「現代」のリスナーに届ける番組を続けている。

●主な受賞歴-'89年「にっかん飛切落語会奨励賞」/'90年「文化庁芸術祭賞」「とやま賞(芸術文化部門)」/'93年「富山県功労賞」/'05年「北日本新聞文化賞特別賞」/'07年「文化庁芸術選奨文部科学大臣賞」/'08年「スポニチ文化芸術大賞グランプリ」'15年「NHK放送文化賞」「紫綬褒章受章」 ◆立川志の輔公式HP <http://www.shinosuke.com/>

主催—公益財団法人豊橋文化振興財団 共催—豊橋市

2020年5月11日 [月] 18:30開演 [18:00開場] 穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール

●発売開始 [10:00より受付開始] ※各発売初日は、お一人2枚までの枚数制限あり
会員先行: 3月8日 [日] [プラットフレズ・豊橋文化振興財団維持会員] 一般発売: 3月15日 [日]

●チケット料金 [全席指定・税込]
一般: 4,200円 / U25: 2,100円 / 高校生以下: 1,000円

※U25(25歳以下)、高校生以下は一般発売日からプラットチケットセンターにて取扱い。
一人1枚・枚数限定・高席指定不可・入場時本人確認書類提示。
※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。※開演後は、指定の高席にご案内できない場合がございます。

●チケット取扱い

○プラットチケットセンター
窓口・電話—0532(39)3090 [休館日を除く10:00-19:00]
オンライン—<http://toyohashi-at.jp> [24時間受付・要事前登録]

○チケットぴあ
0570(02)9999 [Pコード: 500-290]
<http://pia.jp>

●お問合せ=プラットチケットセンター
Tel: 0532(39)3090 [休館日を除く10:00-19:00]

●車椅子スペース—定員有り・要予約。
プラットチケットセンター [窓口・電話] にて取扱い。
本席チケットをお持ちの車椅子ご利用のお客様は、
事前にプラットチケットセンターまでご連絡ください。



穂の国とよはし芸術劇場PLAT
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123
Tel: 0532(39)8810 Fax: 0532(55)8192
<http://toyohashi-at.jp>
休館日—毎月第3月曜日 [祝日の場合は翌平日]
豊橋駅 (JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)、新豊橋駅 (豊橋鉄道渚美線) 直結。豊橋駅南口から徒歩3分。
※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用下さい。豊橋駅前大通公共駐車場(第1・第2)パーク500をご利用の場合、駐車料金が30分150円から30分100円に割引(上限4時間)になります。